

●支那國

○主事就職 曩ニ在本邦支那國公使館主事陸宗翰ノ後任トシテ著任セル代理主事章鴻賓ハ本年九月九日以來同公使館主事ノ職ニ在ル旨同國臨時代理公使ヨリ十一月八日附ヲ以テ通知アリタリ

●英國

○書記官陞任 在本邦英國大使館一等書記官「チャールズ・ウィングフィールド」今般同大使館參事官ニ陞任セシ旨同國臨時代理大使ヨリ十一月三日附ヲ以テ通知アリタリ

○在東京副領事館陞格 在東京英國副領事館ハ本年九月二十日領事館ニ陞格シタル旨同國臨時代理大使ヨリ十一月十一日附ヲ以テ通知アリタリ

○神戸駐在「ニュー・サウス・ウェールズ」州東洋貿易事務官歸任 曩ニ千九百十六年二月一時離任歸國ノ神戸駐在「ニュー・サウス・ウェールズ」州東洋貿易事務官「ジェー・ビー・サッター」同年八月歸任復職シタル旨英國臨時代理大使ヨリ十一月十八日附ヲ以テ通知アリタリ

●伊國

○商務官更迭 在本邦伊國大使館附商務官「エヌ・シー・フリゼリオ」今般辭任ノ結果其後任トシテ「アデルキ・リナアルディ」任命セラレタル旨同國臨時代理

大使ヨリ十月二十七日附ヲ以テ通知アリタリ

●蘭國

○譯官見習離任 在本邦和蘭國公使館譯官見習「バクトル・エックナ・ウエストラ」離任セシ旨同國公使ヨリ十一月二十日附ヲ以テ通知アリタリ

●「チエックスロヴァク」國

○武官新設 今般在本邦「チエックスロヴァク」國公使館ニ館附武官ノ位置ヲ設ケ同國陸軍大尉「ペー・ルデナカ」ヲ該地位ニ補任ノ旨同國代理公使ヨリ十月七日附ヲ以テ通知アリタリ

○職務進退

●歸朝ヲ命ス (九月三十日)

外務書記生 藤田 德松

●佛國在勤ヲ命ス (十月一日)

外務書記生 玉木 鶴彌

●歸朝ヲ命ス (十月二日)

外務書記生 玉木 鶴彌

●歸朝ヲ命ス (十月八日)

領事官補 龜井 貫一 郎

領事 渡邊 理惠

●浦潮派遣軍政務部部員兼勤ヲ命ス (十月二十三日陸軍省)

●出納官吏ヲ免ス

外務事務官 皆川 鐸彦

● 出納官吏ヲ命ス(以上十月二十八日)

總領事 熊崎 恭
外務通譯生 寺田太三郎

● 依願免本官

元外務通譯生 寺田太三郎

● 在官滿一年以上ニシテ退官ニ付金二十七圓五十錢給與(以上十月三十日)

外務書記生 山本喜一郎

● 哈爾濱在勤ヲ命ス

外務書記生 岡 豐

● 歸朝ヲ命ス(以上十一月三日)

副領事 吉田良繼

● 賜一級俸

外務省警部兼朝鮮總督府警部從七位勳八等 竹内靜衛

● 兼任關東廳屬(以上十一月四日)

外務書記官 川島信太郎

● 臨時航空委員會委員被仰付(十一月五日內閣)

領事官補 龜井貫一郎

(各 通)

外務省留學生 前田正勝
外務省留學生 奥山實太
外務省留學生 池田千嘉太
外務省留學生 横山 要
外務省留學生 衛藤 隅三

● 上海へ留學ヲ命ス(以上十一月六日)

外務省警部 山口敏行

● 賜暇歸朝許可(十一月七日)

特命全權大使 伊集院彦吉

● 歸朝ヲ命ス

外務書記生 久我成美

● リゾプール在勤ヲ命ス

外務書記生 大前武雄

● 在カルカッタ總領事館ラングーン分館在勤ヲ命ス
名譽領事 グアルティエロ、フリース

● 依願名譽領事ヲ免ス(以上十一月八日)

外務屬 森島守人
外務屬 柳井恒夫

● 任外交官補
叙高等官七等

隈部種樹
深田榮次郎
外務屬 三浦義秋
從七位 丸田篤孝
大森元一郎

(各 通)

●任領事官補等

軍需局屬 戸田千葉
小川昇

●賜三級俸支那在勤ヲ命ス

外交官補 森島守人

●賜三級俸暹羅國在勤ヲ命ス

外交官補 柳井恒夫

(各通)

●賜三級俸漢口在勤ヲ命ス

領事官補 隈部種樹
領事官補 深田榮次郎
領事官補 三浦義秋
領事官補 丸田篤孝

(各通)

●賜三級俸廣東在勤ヲ命ス

領事官補 大森元一郎
領事官補 戸田千葉
領事官補 小川昇

●敘正五位

總領事從五位勳三等 瀧川淺之進

(各通)

●敘從七位

外務省事務官 須磨彌吉郎
副領事勳七等 長谷敏
副領事勳七等 城友二
副領事 木島仙藏
副領事 吉田信友
副領事勳六等 打田庄六

(各通)

●大臣官房電信課勤務ヲ命ス

外務屬 住野銀次郎
外務屬 林國雄

●臨時調査部勤務ヲ命ス(以上十一月十日)

外務屬 大貫英達

●任外務通譯生給六級俸

中村正明
外務通譯生 中村正明

●ベトロパブロフスク在勤ヲ命ス(以上十一月十二日)

●臨時調査部ノ事務ヲ囑託ス
月手當四十五圓支給(十一月十三日)

西山重和

● 外務省へ出向ヲ命ス(十一月十三日神奈川縣)

神奈川縣屬 石澤春雄
外務省事務官 岡部長景
領事官補 川村博

(各 通)

● 獨逸俘虜送還委員被仰付(十一月十三日内閣)

外務省警部兼關東廳屬 竹内靜衛

● 任外務書記生

外務書記生 竹内靜衛

● 間島在勤ヲ命ス(以上十一月十四日)

領事官補 三浦義秋

● 哈爾濱在勤ヲ命ス

神奈川縣屬 石澤春雄

● 任外務屬給五級俸

西比利亞經濟援助事務ニ從事スルコトヲ命ス
外務屬 石澤春雄

● 通商局第三課兼勤ヲ命ス

外務通譯生 武藤清

● 歸朝ヲ命ス(以上十一月十五日)

● 任外務省事務官
敍高等官七等

日高信六郎

● 賜八級俸
條約局第二課勤務ヲ命ス(以上十一月十七日)

外務省事務官 日高信六郎

● 政務局第三課物品取扱主任ヲ命ス

外務屬 塚山鑛太郎
外務屬 山口宮吉

● 大臣官房會計課甲部物品取扱主任ヲ免ス

● 大臣官房會計課甲部物品取扱主任ヲ命ス

外務屬 青山延正
外務屬 岡 豐

● 出納官吏ヲ免ス

● 依願免本官

副領事 吉田良繼

● 任領事官補
敍高等官七等

外務屬 蜂谷輝雄

● 賜三級俸
廣東在勤ヲ命ス(以上十一月十八日)

領事官補 蜂谷輝雄

● 雇ヲ命ス
月俸二十五圓給與

岡村時之助

● 臨時調查部勤務ヲ命ス(以上十一月十九日)

雇 岡村時之助
領事 岸 倉松

● 大阪、京都、兵庫、神奈川、靜岡、愛知ノ二府四縣へ出張ヲ命ス

外務書記生 高橋 茂

● 哈爾濱在勤ヲ命ス

外務書記生 伊勢川 實

● バタビヤ在勤ヲ命ス

外務書記生 清野長太郎

● 京都、大阪、兵庫ノ二府一縣へ出張ヲ命ス

外務通譯生 高井末彦

● 任外務書記生

外務書記生 高井末彦

● 在鐵嶺領事館海龍分館在勤ヲ命ス(以上十一月二十日)

●大阪兵庫愛知ノ一府二縣へ出張ヲ命ス

副領事 内山 清
副領事 淵 時智

●京都大阪兵庫愛知静岡長野ノ二府四縣へ出張ヲ命ス

松下 榮
松下 榮

●上京ヲ命ス(以上十一月二十二日)

●在漢口日本專管居留地經營工事設計及監督ヲ囑託ス
年手當千五百圓ヲ給ス(十一月二十三日)

●外務省通商局長代理ヲ免ス

外務省條約局長 松田 道一
外務屬 月成 善海

●通商局第一課物品取扱主任ヲ免ス(以上十一月二十四日)

●賜一級俸

特命全權公使 坂田 重次郎

●通商局第二課兼勤ヲ免ス

●通商局第二課物品取扱主任ヲ命ス

外務屬 天滿 隆行
外務屬 大谷 省三

●歸朝ヲ命ス(以上十一月二十五日)

大使館三等書記官 堀内 謙介

●敘正四位

從四位勳三等 坂田 重次郎

●敘勳二等授旭日重光章(以上十一月二十六日)

正四位勳三等 坂田 重次郎

●新嘉坡在勤ヲ命ス

總領事 藤田 敏郎

●巴里へ出張ノ件追認ス

外交官補 龜井 信幸

●大臣官房會計課長兼務ヲ命ス(以上十一月二十八日)

外務書記官 澤田 節藏

●外務省制度取調委員ヲ命ス

外務書記官 齋藤 良衛

●新聞檢閲係物品取扱主任ヲ命ス

外務屬 渡部 甲子

●依願免本官

外務書記生 米内 山庸夫

●在官滿五年以上ニテ退官ニ付金百二十五圓給與ス

元外務書記生 米内 山庸夫

●任外務省事務官 休職外務省參事官兼外務事務官正六位 笠間 杲雄

●敘高等官四等 外務省事務官 笠間 杲雄

●賜一級俸 政務局第二課勤務ヲ命ス

外務省事務官 笠間 杲雄

●敘正四位

從四位勳二等 落合 謙太郎

●敘從四位(以上十一月二十九日)

正五位勳三等 諸井 六郎

●白耳義國在勤ヲ免ス

外交官補 菅 和三郎

●廣東在勤ヲ免ス

領事官補 蜂谷 輝雄

●臨時調査部ノ事務ヲ囑託ス

山本 熊一

●臨時調査部ノ事務ヲ囑託ス

谷口 卓

●臨時調査部ノ事務ヲ囑託ス

谷口 卓

●臨時調査部ノ事務ヲ囑託ス
月手當三十一圓支給
大臣官房電信課兼勤ヲ命ス

馬屋原 實

●依願囑託ヲ解シ

臨時調査部事務囑託 渡部 任

●復職ヲ命ス
南京在勤ヲ命ス

休職外務書記生 田場 盛義

●復職ヲ命ス
吉林在勤ヲ命ス

休職外務書記生 服部 恒雄

●休職ヲ命ス (以上十一月三十日)

外務屬 岡 豊

●歸朝ヲ命ス (十月十一日)

外務省巡查 中村 安助

●右ハ大正八年九月二十六日茂住朴兩巡查ト吉林永衡官帖偽造行使犯蘇秉洪、金景珉、金用洛ノ三名檢舉ノ爲青明社柳樹河へ出張ノ途次山中ニ於テ露國式五連發銃ヲ携帯スル不逞鮮人三名ニ出會威嚇セラレ何等臨機ノ措置ヲ執ラスシテ携帯セシ短銃ヲ奪取セラレタルハ警察官トシテノ職責ヲ果サス且ツ體面ヲ辱メタルモノトス仍テ明治二十五年勅令第十四號外國在勤警部巡查任用及支給規則第六條ニ依リ罰俸一箇月分俸給百分ノ五十ヲ科ス (十月十五日間島總領事館)

外務省巡查 小崎 一郎

●右ハ大正八年九月二十六日小崎朴兩巡查ト以下同前

外務省巡查 朴 仁 淳

●右ハ大正八年九月二十六日小崎茂住兩巡查ト(以下同前)

外務省巡查 種田 次郎

●依願巡查ヲ免ス (十月十八日)

外務省巡查 井 尾 香

●巡查ヲ免ス (十月二十四日)

外務省巡查 宋 宗 鎬

●在鐵嶺領事館海龍分館警察署詰ヲ命ス

外務省巡查 一瀬 虎雄

●歸朝ヲ命ス (以上十月二十七日)

外務省巡查部長巡查 伊藤 義助

(各 通)

外務省巡查 木内 貞輔

●歸朝ヲ命ス (十一月一日)

外務省巡查部長巡查 田中 新八

●在間島總領事館頭道溝分館警察署詰ヲ命ス

外務省巡查部長巡查 中島 新九郎

●在芝罘領事館警察署詰ヲ命ス

外務省巡查 松井 春一

(各 通)

外務省巡查 熊本 市次

●在間島總領事館警察署詰ヲ命ス

● 在間島總領事館警察署詰ヲ命ス 外務省巡查 山本 次郎
● 在哈爾濱總領事館警察署詰ヲ命ス 外務省巡查 杉本 鶴太郎
● 在汕頭領事館警察署詰ヲ命ス 外務省巡查 寺川 一二
● 在汕頭領事館警察署詰ヲ命ス 外務省巡查 堤 四郎
● 在天津總領事館警察署詰ヲ命ス 外務省巡查 細川 龍藏
● 在鐵嶺領事館拘鹿分館警察署詰ヲ命ス 外務省巡查 能 松之助
● 在厦門領事館警察署詰ヲ命ス 外務省巡查 熊谷 德平
● 在厦門領事館警察署詰ヲ命ス 外務省巡查 矢口 虎次郎

(各 通)

● 在齊々哈爾領事館警察署詰ヲ命ス (以上十一月五日) 外務省巡查 山本 安三郎
● 巡查部長ヲ命ス 外務省巡查 山本 安三郎
● 在濟南總領事館警察署詰ヲ命ス 外務省巡查 山本 安三郎
● 在福州總領事館警察署詰ヲ命ス 外務省巡查 丹 定雄
● 歸朝ヲ命ス (以上十一月六日) 外務省巡查 森 義成
● 外務省巡查ヲ命ス (以上十一月六日) 新潟縣巡查 佐藤 甚策
● 月俸二十二圓給與 外務省巡查 佐藤 甚策

● 在間島總領事館警察署詰ヲ命ス (以上十一月十三日)

● 在間島總領事館警察署詰ヲ命ス (十一月十四日) 外務省巡查 佐藤 吉重

● 歸朝ヲ命ス 外務省巡查 白 戸 末 吉

● 依願巡查ヲ免ス (以上十一月十五日) 外務省巡查 杉 山 敏 雄

● 右ハ大正八年九月十六日不逞鮮人黃龍起外二名檢舉ノ際押收シタル證
據品ノ一部ヲ遺失シタルハ職務怠慢ノ致ス所ナルニ付明治二十五年勅
令第十四號外國在勤警部巡查任用及支給規則第六條ニ依リ罰俸一箇月
俸給百分ノ十ヲ科ス 外務省巡查 東 條 盛 光

(各 通)

● 右ハ大正八年十月十日午後九時在監囚ニ寢具ヲ給與スル際既決窃盜犯
南海俊ヲ逃走セシムルニ至リタルハ職務怠慢ノ致ス所トス仍テ明治二
十五年勅令第十四號外國在勤警部巡查任用及支給規則第六條ニ依リ罰
俸一箇月俸給百分ノ十五ヲ科ス (以上十一月十七日頭道溝分館)
● 依願巡查ヲ免ス 外務省巡查 榛 葉 信 濃
外務省巡查 金 洛 道
外務省巡查 和 泉 徵 平
外務省巡查 小 松 與 市
外務省巡查 菅 原 長 次 郎

(各 通)

● 巡查ヲ免ス(以上十一月十八日)

● 巡查ヲ免ス(十一月十九日)

● 歸朝ヲ命ス(十一月二十二日)

● 犯罪檢舉ニ關シ特別勉勵ニ付金十圓賞與

(各 通)

● 犯罪檢舉ニ關シ特別勉勵ニ付金五圓賞與

● 在南京領事館警察署詰ヲ命ス(以上十一月二十八日)

外務省巡查	金 址 薫
外務省巡查	永 松 營 熊
外務省巡查	河 面 六 郎 兵 衛
外務省巡查	和 田 義 雄
外務省巡查	加 藤 宗 松
外務省巡查	岩 永 德

○ 死 亡

● 坂田特命全權公使ハ十一月二十六日卒去セリ

● 坂田特命全權公使在官中任所(西國)ニ於テ死亡ニ付高等官官等俸給令第三十一條ニ依リ年俸三分ノ一金千六百六十六圓六十六錢並在外公館費用條例第十六條ニ依リ在勤俸年額十分ノ三金五千百圓計金六千七百六十六圓六十六錢ヲ十一月二十七日其遺族ニ給與セリ

● 外務省巡查一瀬虎雄ハ十月二十八日死亡セリ

○ 發 著

● 外務省巡查一瀬虎雄在職中任所(福州)ニ於テ死亡セシニ付弔祭料給與令第三條ニ依リ金二十五圓並外國在勤警部巡查任用及支給規則第十四條ニ依リ任所ヨリ東京マテノ人馬船車料ノ規定額金四十三圓二十八錢ヲ十一月十一日其遺族ニ給與セリ

● 領事官補河相達夫(濟南)ハ十一月九日神戸出發同十五日著任セリ

● 領事官補合田良平(漢堡)ハ十一月三日東京出發赴任セリ

● 領事官補井上庚二(耶倫敦)ハ十一月七日東京出發赴任セリ

● 副領事島田正靖(浦潮斯德)ハ十一月十五日東京出發同二十一日著任セリ

● 外交官補山形清(英國)ハ十一月五日橫濱出發赴任セリ

● 副領事吉田信友(新嘉坡)ハ十一月二十二日東京出發赴任セリ

● 領事官補新山與次(長春)ハ十月二十六日任地出發十一月二日歸朝セリ

● 領事山口爲太郎(ブラゴエスナエンスク)ハ十一月十四日東京出發赴任セリ

● 大使館一等書記官今井忍郎(伊國)ハ十月二十一日任地出發歸朝ノ途ニ就ケ

● 清水總領事歸朝中ハ十一月二日東京出發京都大阪神奈川愛知兵庫ノ二府